



IGMの報告を受けて / 望月 威男 会員

IGMのグループでの意見を出していただきました。

私は、会長になりたい方がなかなかいないので、会長の下に副会長を2人置いて、負担を軽減できる様にしたらどうかと提案しました。色々な意見があり、まだ結論は出ていません。

今回は地震があり、台湾訪問の件、義援金の件と問題がありました。現在当クラブでは約80万円集まっています。「50万円以下でいい」「100万円目指したほうがいい」など様々な意見がありましたが、それらを決めるのは会長の意思を尊重する運営が良いのではないかと思います。

義援金は静岡新聞社を通じて送り、領収書・写真を中和ロータリークラブへ持っていくという方針で、静岡新聞社の方と話をしたのですが、5月11日で義援金の受付を締め切ったようで、直接日赤へ持っていく事となりました。6月6日午前10時に伺い、静岡新聞社の方に写真を撮影していただき、出来れば記事にさせていただくという話になっています。

日本のロータリーとしては、「1.両親を亡くした子供達の養育」「2.被災したロータリークラブを遭わなかったクラブで支援する」という2つがあります。

今後、静岡中央RCは大震災に対してどんなことをしていくかが課題となります。



25周年記念事業について / 柳瀬 英雄 会員

2012年5月にクラブ創立25周年の記念例会を迎えます。25年も経つと、歯車が少しずつずれて来ているなと感じています。

「原点に戻り 見つめ直そう わがクラブ」

これを来年度のテーマにさせて頂き、組織・予算・活動など全てのものを、少しずつ変えていきたいと考えています。組織的には、CLPに近い組織を始めて5年目となり、来年度”CLP”と呼ばれるものにしたいと、その基礎作りをしていきたいと思ひます。予算については、かなり厳しい状況となっております。財団の寄付金も100ドル/1人でしたが、来年度は50ドル/1人となります。だんだん会員数が減ることで予算的に厳しくなっている現状もあります。

3月11日、私の姉の長男が津波にのまれて亡くなりました。だからという訳ではありませんが、これから長期に渡ってロータリアンとして支援していかなければならぬと思ひます。まだこれから、理事会や総会で皆様のご意見を頂かなければなりません、スマイルを奉仕に使えるお金の限定できるようになればと思ひます。

25周年記念事業として、「25周年記念少年ラグビー大会」を例会として参加していただきたいと考えております。「今やるべき事はなんなのか、やらなければならない事は何なのか」と自問自答しながら、皆さんのお力を頂いて、25周年の記念に残る年とともに、新しいスタートになるような年にしていきたいと思ひます。

委員会報告

今回はありませんでした。

出席報告..... 八木委員

	月/日	総会員数	出席者 合計	会員欠席	出席率	メイク アップ	確 定 出席率
前々回	5/9	44名	30名	11名	—	(0名)	73.0%
前 回	5/16	44名	27名	13名	67.0%	(0名)	—
本 日	5/23	44名	31名	8名	80.0%	(名)	—